

令和 8 年(2026 年)4 月採用 小平ふるさと村 嘱託職員採用案内



～親しみ 支え 育み つながる～
公益財団法人小平市文化振興財団

小平ふるさと村



小平の地は、江戸時代初期の玉川上水の開通にともなって開発が行われた新田村落で、青梅街道などの東西に走る各街道沿いに屋敷森に囲まれた農家が並び、街道をはさんで農家の南北には短冊型の畑が続いていました。

しかし近年、小平の面影も大きく変わりつつあることから、小平市が市民の皆さんに郷土の面影を後世に伝えていくために、寄贈を受けた建物を移築・復元し、平成5年(1993年)に小平ふるさと村を開村しました。

公益財団法人小平市文化振興財団は、指定管理者として施設の管理運営を行っています。



小平ふるさと村
嘱託職員
高橋さん

先人の暮らしの工夫や知恵を感じながら、今までの自分には無かった発見や体験をさせてもらっています。同時に、これまでの自分の経験を活かすことができる場面もあり、楽しさを感じて仕事をしています。



小平ふるさと村
嘱託職員
山中さん

小平ふるさと村で働き始めてからは、今までの人生経験とは違う体験を味わえています。自然を相手にする仕事は、日々新しい発見があり、楽しみや喜びを感じられる働きがいのある職場です。

ある1日のスケジュール

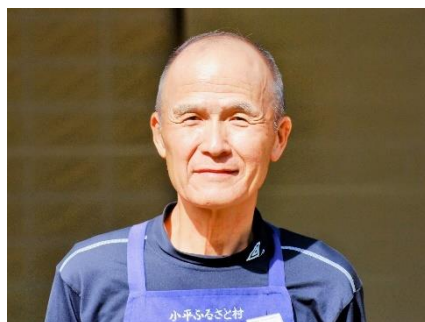
- 8:30 出勤・ミーティング
- 8:45 園内清掃・開園準備
- 10:00 開園
- 10:30 来園者の案内
- 11:30 イベントの集計、経理事務
- 12:00 休憩(60分間)
- 13:00 企画展示物作成・準備
- 14:00 園内風景撮影・SNS投稿
- 15:00 園内設備点検・修繕
- 15:45 閉園準備
- 16:00 閉園・園内施設点検・点検
- 16:30 作業報告作成・ミーティング・退勤





小平ふるさと村
嘱託職員
渡邊さん

自然と生き物に囲まれて仕事をできるほか、昔の民具などに直接触れられる楽しみもあります。お客様はお子さんからご高齢の方まで幅広く、接客の会話の中では、初めて聞く話や新しい発見があり、日々学びも多い職場です。



小平ふるさと村
嘱託職員
野口さん

自分の故郷と同じような懐かしい環境で働ける魅力が小平ふるさと村にはあります。手仕事など自分のこれまでの経験を生かすことで、小平市の事業に貢献できているというやりがいも感じています。

小平ふるさと村は、平成 5 年(1993 年)の開村に併せて、旧神山家住宅主屋、旧鈴木家住宅穀櫃、旧小川家住宅玄関棟、旧小平小川郵便局舎を移築・復元し、開拓当初の復元住居、水車小屋、消防小屋等を建築しました。

園内は、江戸初期から中期の建物を復元した開拓ゾーン、江戸後期の建物を復元した農家ゾーン、明治以降の近代ゾーンを配置し、時代を追って見学できるようになっているほか、年中行事の再現や各種イベントなどを行っています。

ある 1 日のスケジュール

※ 日中に主催イベントがある日の一例です(イベント開催日は、交替で休憩を取る場合があります)。

8:30 出勤・ミーティング

8:45 園内イベント会場設営

9:20 ボランティアスタッフへ説明

10:00 開園・イベント開始

10:30 イベントブースで接客対応

12:00 休憩(60 分間)

13:00 駐輪場整理

14:00 イベントブースで接客対応

15:00 出店者から出店料徴収

15:30 イベント終了・会場片付け

16:00 閉園・園内施設施設錠・点検

16:30 ミーティング・退勤



施設情報等

公益財団法人小平市文化振興財団は、小平市民文化会館(ルネこだいら)と小平ふるさと村の指定管理者として、両施設の管理運営を行っています。

※今回は、ルネこだいら嘱託職員の採用募集はありません。

小平ふるさと村



所在地 東京都小平市天神町 3 丁目 9 番 1 号

開園時間 10:00~16:00

休園日 月曜日と第 3 火曜日、休日の翌日(土曜・日曜日にあたるときは開園)、12 月 27 日から翌年の 1 月 5 日までの年末年始

電話番号 042-345-8155

FAX 042-345-8155

ホームページ



SNS @kodairafurusatomura



※ 小平ふるさと村嘱託職員の勤務時間は、原則 8:30 ~16:30 で、土曜・日曜・祝日を含む週 3 日~5 日程度の勤務日が割り当てられます(カレンダー上の平日、休日とは異なります)。

※ なお、土曜・日曜・祝日のほか、休園日(12 月 27 日から翌年の 1 月 5 日までの年末年始を除く)に保守点検等を行う場合、勤務日に割り当てられることがあります(カレンダー上の平日、休日とは異なります)。また、業務の進ちょく状況やイベント開催日等に時間外勤務を行う場合があります。

小平市文化振興財団の沿革

公益財団法人小平市文化振興財団は、平成5年(1993年)年7月に、小平市の全額出資法人として設立されて以来、市民のための文化施設であるルネこだいらの管理・運営を通じて、小平市域の文化・芸術の振興と活性化を図るため、各種事業を展開してきました。

平成18年度(2006年度)からは、指定管理者制度の導入に伴い、当財団がルネこだいらの第1期の指定管理者に、さらに平成21年度(2009年度)からは、小平ふるさと村の指定管理者にも指定され、郷土文化の理解、継承及び発展も含めた小平市域の総合的な文化振興を担う法人として、一定の成果を上げてきました。

当財団では、これまでの指定管理者としてその指定期間ごとに担ってきた管理・運営事業の実績と進捗状況等を踏まえて、事業環境の変化に対応しながら公益目的事業のより一層の充実、公益性の向上や財務基盤の強化に向けた取り組みを進め、その実現を目指して、設立 30 年間の経験をベースに、令和 5 年(2023 年)3 月に、当財団の取り組み姿勢として、第 1 次経営計画」を策定し、5年間(令和5年度(2023年度)~令和9年度(2027年度)年度)の取り組みを示しました。

併せて当財団の理念に基づき、文化芸術を誰もが共有し、担い手を育て、まちへの愛着を持ちながら更に発展するよう、「~親しみ 支え 育み つながる~」をキャッチフレーズとし、第 1 次経営計画を推進しています。

嘱託職員採用募集のご案内

小平市文化振興財団では、令和 8 年(2026 年)4 月に採用する小平ふるさと村嘱託職員を募集します。

■ 募集職種・主な業務内容

▶ 小平ふるさと村嘱託職員

小平ふるさと村の施設管理、清掃・植栽の剪定、催しや展示の企画・運営、来園者への案内、広報・経理事務など

■ 採用人数 若干名

■ 採用申込み受付期間

2025 年 12 月 14 日(日)まで

勤務時間や採用の申込み方法など、詳しくは募集要項をご覧ください。

募集要項は、小平市文化振興財団ホームページ(下図の QR コードからアクセス)からご覧になれます。

ホームページ

